



GAUDETE

推進本部だより

カトリック広島司教区平和の使徒推進本部

2015年度広島教区年間テーマ

チャレンジ 新しい福音宣教 わたしを
お使ください
— 家庭へのチャレンジ —

神のいつくしみの告知とあかし

2月21日(日)、広島教区司教座聖堂である世界平和記念聖堂で、ヨハネ・パウロ二世教皇来広35周年記念ミサが、ローマ教皇庁大使ジョセフ・チェノットウ大司教主司式によってささげられました。ミサの前に、チェノットウ大司教と勝谷司教と(カトリック正義と平和協議会担当司教・札幌教区司教)に捧持された聖ヨハネ・パウロ二世教皇と聖ファウスティナの聖遺物が、「いつくしみの特別聖年」の聖なる扉を通して祭壇に安置されました。

今年わたしたちは「いつくしみの特別聖年」を歩んでいます。この特別聖年公布の大勅書の中で、フランシスコ教皇は、ヨハネ・パウロ二世教皇の「回勅 いつくしみ深い神」を引用し、「聖ヨハネ・パウロ二世は、現代世界においていつくしみについての告知とあかしが緊急に必要であること」を説明したと述べ、「教皇のこの教えは、これまで以上に時宜にかなない、この聖年にあらためて受けとめる価値があります。今一度そのことばを受け止めましょう」と呼びかけています。

「回勅 いつくしみ深い神」は1980年11月30日に発布されています。ヨハネ・パウロ二世の「平和アピール」が、広島平和記念公園から全世界に向けて発信されたのは、今から35年前の1981年2月25日でした。

ヨハネ・パウロ二世教皇の現代世界にとって非常に重要で価値のある二つのメッセージが、こんな短期間のうちに公表されたことに気がつい

て、ちょっと驚きを感じています。「神のいつくしみの告知とあかし」そして「世界の平和」とを真摯に誠実に考え、実行にうつす努力を続けましょう。



(聖遺物と入堂)

ローマ教皇最近のツイート

主に信頼をおけば、道で出会うすべての障壁を乗り越えられます
(2016年01月13日)

孤独と無関心の砂漠の中であって、あらゆるキリスト教共同体はいつくしみと愛のオアシスになるべきです
(2016年01月16日)

福音は、私たちが貧しい人、見捨てられた人の「隣人」となり、彼らに具体的な希望を与えられるよう招いています
(2016年01月20日)

現代社会で、ゆるしは非常にまれになり、いつくしみがかつてなく重要になっています(2016年01月23日)

キリスト者として、自分の内に閉じこもるのではなく、他者のために、他者に向かって、常に開かれていなければなりません
(2016年01月29日)

イエスの母、マリア、私たちが日々出会う人々に、主の素晴らしさを伝えられるよう、助けてください
(2016年02月02日)

神はその子どもたちのただ中で生きたいと願っています。心の中に、神が働く空間を持ちましょう
(2016年02月04日)

聖なる扉をくぐることは、御父のいつくしみ深さを見出すことを意味します。御父は自ら、私たち一人一人を探し求めています
(2016年02月08日)

四旬節は自分の気持ちを振り返り、不正義に向けて目を開く時です。苦しむ人々に心を開くのです

福音の真理を破壊しようとする富、うぬぼれ、高慢の誘惑に私たちが打ち勝つよう、主が助けてくださいますように

イエスは私たちを待ち、傷ついている私たち全員の心を癒そうとしておられます。イエスこそ神、その名はいつくしみ
(2016年02月15日)

主な教会暦(主日を除く)

03月17日 日本の信徒発見の聖母(祝日)
03月19日 聖ヨセフ(祭日)
03月23日 聖香油ミサ
03月24日 聖木曜日・主の晩さんの夕べ
03月25日 聖金曜日・主の受難
03月26日 聖土曜日/復活の聖なる徹夜祭
03月27日 復活の主日(祭日)



(ホームページ)